

研究課題名	人工股関節全置換術周術期における抗血栓薬の管理
研究機関名	武蔵野赤十字病院 整形外科
研究責任者	所属 整形外科 氏名 小久保吉恭
研究期間	(西暦) 当院臨床研究倫理審査委員会承認後～2021年3月
研究の意義・目的	人工股関節全置換術（THA）は一般的には術中術後の出血が多く、何らかの輸血を考慮する手術です。その一方で、手術を受ける患者は高齢者であり、内科疾患のために抗血栓薬を内服している症例も見受けられます。整形外科医の立場からは、周術期には抗血栓薬の中止が望ましいのですが、脳梗塞や心筋梗塞など血栓性疾患発症の可能性を考慮すると手術侵襲の大きさや合併症の程度に応じて個別の対応が必要です。本研究の目的はTHA周術期における抗血栓薬と出血量の関係を調査することにあります。研究結果により、THAにおける出血性・塞栓性の合併症に関するリスクを正確かつ客観的に判断する根拠を得られることが期待できます。
研究の方法 (対象期間含む)	対象期間（2019年1月1日～2019年12月31日）におけるTHA施行患者のデータをカルテレビューで収集し、抗血栓薬使用群、対象群の2群に分けて術中出血量および推定総出血量を比較します。
①試料・情報の利用 目的及び利用方法 (匿名加工する場合や 他機関へ提供される場 合はその方法含む)  ②利用し、又は提供す る試料・情報の項目  ③利用する者の範囲  ④試料・情報の管理 について責任を有す る者の氏名又は名称	①②この研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に則り、倫理委員会の承認のうえ実施されます。これまでの診療録より、年齢、性別、身長、体重、手術時間、術中出血量、術後合併症の有無のデータを収集して行う研究です。 ③当院研究事務局所属者 小久保吉恭 村澤茂 山崎隆志 ④武蔵野赤十字病院 整形外科 小久保吉恭
問合せ先	当研究に自分の試料・情報利用を停止する場合等のお問い合わせ  〒180-8610 東京都武蔵野市境南町1-26-1 武蔵野赤十字病院 整形外科 小久保 吉恭 TEL：0422-32-3111（代表）6812（事務局内線） FAX：0422-32-3525